

陸前高田市 津波防災拠点市街地形成施設事業（高田西地区）
高田西地区復興整備工事安全祈願祭を開催

大船渡土木センター

平成24年11月21日、陸前高田市高田町において、陸前高田市の津波防災拠点市街地形成施設事業（高田西地区）で施工される高田西地区復興整備工事の安全祈願祭が行われました。

当日は、市、県、土地開発公社、施工業者の関係者約40人が出席し、神事では陸前高田市戸羽市長、県土地開発公社佐藤理事長らが玉串を捧げました。

津波防災拠点市街地形成施設事業の高田西地区は、市と実施協定を結んでいる県土地開発公社が発注者となり、現地ではすでに立木伐採が行われています。造成工事は、面積約9.6haで平成26年3月までに実施される予定であり、地区内には、高田幹部交番、消防署、コミュニティセンター、災害公営住宅（県営）街区公園、多目的広場が配置される予定です。今後の復旧・復興事業の更なる進捗が期待されます。

